

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成28年8月16日(毎週火曜日) AJU通巻12319号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可

発行所/東海身体障害者団体定期刊行物発行協会

名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

第143号

2016年8月20日号

定価250円

編集/社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行/AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先/〒466-0025
名古屋市中区下横町1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-3788
E-mail: f-joho@aju-cil.com

テーマ



絵 片桐敬子&森美由貴

はじめの一步をふみだしたあなたへ

- 特集：障害者差別解消法
アメリカではどうなっているの？
日米若手障害者で意見交換……………1
- インクルーシブ教育
インクルーシブ教育を学びに……………4
- 体験レポート
弾丸ホテルツアー！！
思い立ったら即行動デー！？ ……10
ミッドランドスクエアシネマ2に
行ってきました！ ……………13
- かつきのページ ……………15
- 福祉用具のリサイクル情報 ……………16
- 旅の空から……………17
- トラベル情報……………20
マカオ4日間の旅（個人旅行）
信州 木曽赤沢森林鉄道と森林浴
他
- 読者のこえ・いろいろ情報……………22
ひかり鍼灸院 東洋医学体験談
イベント情報
第32回DPI日本会議全国集会in 東京
第22回東海北陸車いす市民集会in とやま
第32回名古屋シティハンディマラソン
映画情報
涙の数だけ笑おうよ～林家かん平奮闘記～
今村彩子最新映画「StartLine」
他

「change」
書 高橋 誠

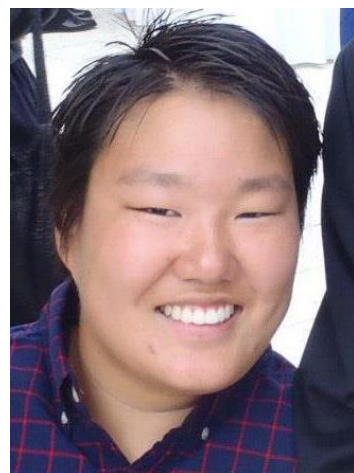
アメリカではどうなっているの？

日米若手障害者で意見交換

日米若手障害者交流セミナーの講師として、アメリカから来日したスーキー・グリック（Sukie Glick）さんを迎え、7月1日、わだちコンピュータハウスで働く若手当事者が意見交換をしました。

移動や自立生活、まちづくりなど話題は多岐にわたり、日本とアメリカのアプローチの仕方の共通点と違いが見えてきました。

Sukie Glick …ジョージア州アトランタにある自立生活センター「disABILITY LINK」の当事者スタッフ。リウマチ系の障害で電動車いすを使用。6月27日より全米5つのCILの若手スタッフとともに来日、浜松、名古屋、仙台などを周り、日本の障害者と交流した。



Q. 日本や名古屋に来てどんなことを感じましたか？

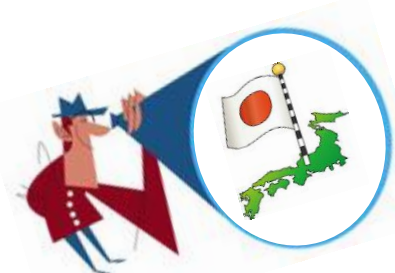
スーキー: アメリカに比べて日本の方が歩道は歩きやすいですね。街の中は大変動きやすい。ただ、名古屋以外の他都市はどうか？

青井: 多治見市は駅前だけはバリアフリーだけど、家から駅までの間は車いすでは移動できない。だから親の車で移動しています。

林: 一宮も同じ。自宅と駅の間に川があり、橋が架かっているのですが、傾斜が急すぎて車いすでは移動できません。

Q. 日本の障害者の生活をどのように感じましたか？

スーキー: 日本の障害者運動を見て来ました。エネルギーをつかって勝ち取ってきたことを感じました。AJUを見学して、バリアフリーや介助システムで運動してきたことを知りました。AJUには若い人が多く関わっているのが素晴らしいですね。



Q. アメリカと日本の違いについて感じたことはありますか？

スーキー: 日本とアメリカとでは、介助システムが違うのを感じました。日本は事業所からヘルパーを派遣してもらっているけれど、アメリカでは障害者個人がPA（パーソナル・アシスタント）を雇っています。成り立ちが違います。

一昨日、刈谷のSくんのアパートに泊めてもらい感じましたが、日本の家屋は小さい。街中には点字ブロックがいっぱい敷設されているけれど、これだけお金をかけるなら、他のことにお金をかければいいのかと感じました。

Q. 日本では2006年自立支援法により地域移行が国の目標になった後も入所施設はどんどん増え、親の意向で入所させられる実態。親に対してはどのようにアプローチしますか？

スーキー: 10代、20代に限らず、もっと小さい頃から、親は他に方法があることを知らないために施設に入れてしまう傾向があります。ア

アメリカでも同じ。地域で暮らしていくためのいろいろな資源があること、情報をもっと発信していくことが大切だと感じます。

青井:私の友達の場合、高校を中退して施設入所したり、友達のお母さんが学校に施設入所の案内が来たので申し込みをしました。彼女がそのことを知った時に「施設には入りたくない」と泣いていました。今も施設を勧められている子もいます。

スーキー:施設で暮らすより地域で暮らす方が安く上がることを伝える。あなたのお子さんのような子が、地域で暮らしている例はたくさんあるよと伝えていく。障害者運動の歴史を伝えつつ、多くの人々が地域で暮らしていけることを伝えるべきです。

日本とアメリカとでは文化や伝統の違いがありますが、共通して、子どもを親が抱え込んでしまうところがある。概して障害者は年齢相応の経験ができません。ジョージアやアトランタにも入所施設はあります。

確かに親には保護責任がある。CIL としては親を敵に回すのではなく、サービスやリソース、手段や方法について徹底的に親に見せるようにしています。

林:日本では養護学校・特別支援学校に入っているが、地域の学校から分けられることが多いですが、アメリカではどうですか。

スーキー:アメリカではADA（障害をもつアメリカ人法）やIDEA（障害のある個人教育法）によって、教育を分離するようなことは禁止されています。日本の養護学校のように、学校教育を分けることはないです。

青井:養護学校に通うだけでなく、自宅を離れ寮生活を強いられるんです。私は小5から高3まで入っていたので、年相応の経験ができませんでした。AJUのことは夏季自立体験プログラムで知ったけど、当時先生からは「きみには無理」と決めつけられました。

スーキー:こんなサービスが使える、こんな移動手

段があると徹底的に示して、できないことはないと言え続けることが大切ですね。



アメリカでは重度障害者の自立生活はどうなっていますか？

24 時間介助が必要な、言語障害があって意志決定や意思表示が難しい障害者はどのように生活しているのでしょうか？

スーキー:24 時間介助を受けたい、地域で暮らしたいと主張することが大事です。自分ひとりでなく、家族や関係者を巻き込んで主張する。難しいけれど不可能ではありません。

アメリカでは州によって 24 時間介助に対する助成が出るところがあります。自分には何時間の介助が必要と主張することが必要です。

水谷:自分で主張することが難しい知的障害者の場合はどうでしょうか？

スーキー:アトランタには、意志決定の難しい障害者のための制度があります。金銭管理スキル、レスパイト、研修プログラム等を受けられる制度です。オルムステッド判決が根拠になっています。弁護士がサポートしたりする体制もあります。

▼オルムステッド判決

1999 年連邦最高裁判所の判決。「不必要な施設入所は、家族との関係、社会との関係、労働関係、更なる教育、豊かな文化的楽しみといった日常生活の諸活動から障害者を切り離してしまうがゆえに障害者の差別とみなされる」として、障害者が地域で生活する権利を認定した画期的判決。



アメリカでは意志決定力の低い障害者を切り捨てているのではないかと心配しています。実際にはどうでしょうか？

スーキー:大変なのは事実ですが可能です。障害の有無にかかわらず、運動を続けていけば自分のやりたいことができる。

林:日本では制度を使うために厳しい審査があります。アメリカではどうですか。

スーキー:アメリカでも財政的な問題からすぐには

実現しません。待機者リストがあり、利用したくても待たされます。

水谷:スーキーさんのセンターでは意志決定支援をしていますか？

スーキー:支援しています。ピアサポートでトレーニングしたり、どういう制度があって、どういう人的支援があって、「使えるよ」と伝えたり協力したりしています。

Q. アメリカでは都市計画や交通計画、防災計画、雇用計画などに障害者が参加しますか？

スーキー:はい。でも十分な人材がいません。交通システムや都市計画の委員会に障害者が出席して主張はしますが、必ずしも希望通りにはなりません。障害当事者の立場を代表して主張することは大事です。「私たちのことを私たち抜きに決めないで」と言うことが大切です。障害者がいない地域はない。障害がある人にとって使いやすければ、障害がない人にとっても使いやすいのです。

中島:日本では「この電車は車いす対応でないから」と断られることがあります。無人駅も増えています。アメリカでは自分の乗りたい電車に乗ることはできるのでしょうか。

スーキー:電車には簡単に乗れます。乗りたい列車には、どの車両でも自力で乗れます。日本に来て驚いたのは、日本では駅員がスロープを用意しないと乗れないことですね。

青井:日本では予約しておかないと乗れないことがある。最低2日前にと言われます。

スーキー:えっ！本当に！そんなばかばかしいルールはなくすように運動しないと。

近藤:あさっての朝、スーキーが仙台まで新幹線に乗るとわかるよ。

スーキー:何時間かかる？4時間も？乗換もあって1人で？おそろしい！

近藤:ちゃんとJRに頼んであるから大丈夫だよ。

スーキー:ありがとう。

みんな:今日は長時間ありがとう。

スーキー:若者と話せて楽しかったです。お互い勉強になりました。



左から、林佑亮さん、中島基晴さん、スーキー・グリックさん、青井里帆さん、佐々木克己（通訳）さん

インクルーシブ教育を学びに...

こんにちは、内海千恵子です。

普段は AJU 車いすセンターで障害当事者に向けて、ピア・カウンセリングや自立生活プログラム（ILP）など相談業務をしています。

障害はウェルドニッヒホフマン病です。車いすに乗って生活し、夜間は人工呼吸器を使って 24 時間ヘルパーさんに手伝ってもらいながら一人暮らしをしています。

今回、4月9日から 30 日までアメリカ研修に参加してきました。参加した研修 International Visitor Leadership Program (IVLP) はアメリカ国務省主催の研修で、各国のそれぞれの分野でこれからリーダーになっていく人をアメリカに招いて、いろいろなテーマについて学びながら、アメリカの文化に触れ、交流を図るプログラムです。

私たちのグループはインクルーシブ教育をテーマに、ワシントン、ニューヨーク、サンフランシスコを 1 週間ずつ周りました。今回はニューヨーク、サンフランシスコについて報告します！



前号（142 号）で報告したワシントンでは、主に行政機関で政策の仕組みや ADA 法について学びました。

今回紹介するニューヨーク(4/16~22)では、学校や大学の先生、生徒や親の生の声を聞くことができました。また、サンフランシスコ(4/23~30)では、CIL バークレイを訪問し、私と同じ障害の方のお宅を訪問することができました。

やっぱり分けられていく...

まずはワシントンと州が違うので仕組みを知ることから始まりました。

ニューヨークでは重篤な障害者を『district 75』と名付けています。通常学級の中に district 75 の子どもがいる場合もありますが、欲しい支援が地域の学校で提供できない場合、その支援を提供できる学校に行くことになります。なぜ、特別な言い方をするのか、差別しているのではないかと思いました。コロンビア大学の先生と話した時に、「私は district 75 ですか？」と尋ねると「もちろん！」とはっきり言われ、ニューヨークのこのシステムはとても酷いとも説明してくれました。さらに教育省では特別支援学校があると伺いました。

一方、サンフランシスコでは原則、最初はみな通常学級に入ることになります。そこから必要に応じて、支援を積み重ねていくという形をとっていました。そのため特別支援学校はありませんが、特別支援学級はあります。今まで見てきた他の都市のシステムとはかなり違うと感じました。実際の学校に訪問できなかったことは残念でしたが、ある高校生の女の子と話す機会がありました。彼女は高校で障害のある生徒と交流するサークルを立ち上げました。小学校では同じクラスに当たり前にいた子が、年齢が上がると分けられていくことに疑問を感じたからだそうです。学校訪問することは出来ませんでした。やっぱりここでも分けられていくのだと残念に思いました。

理想の学校がここに！

ニューヨークでは、いくつかの学校を訪問しました。最初に訪れたのが公立の小学校 PS48 学校で



した。通常学級の中に障害児がいましたが、特別支援学級もあり、障害児が分けられている現状もあ

りました。他にも小学校を訪れ、特別支援学級の取り組みを見学しました。

この研修でとても興味があったのが IEP（個別学習計画）です。IEP というのは障害児に必要なサポートを明記したもので、全ての障害児が IEP を持つことになります。主に、親と学校の先生や医療関係者などが中心となって作成しますが、本人が 14 歳になると本人も親と専門家の話し合いに参加できるようになります。IEP の運用のされ方で学校生活が変わってくると感じました。

実際にどのように使われているか本人たちの意見を聞きたいと思い、訪れたミレニアム高校では発達障害の生徒さん 2 名にインタビューすることが出来ました。彼らも高校生ということで、自分の IEP で意見が通らなかったことや、クラスで自分が特別扱いされていると感じたことがあるか尋ねてみました。2 人とも、「クラスの仲間が自分のことを理解してくれているので、そうは思わない」と教えてくれました。同じクラスで学ぶことでお互いが理解し合えていると感じました。「IEP も意見が通らなかったことはない」とはっきり言っていました。本人の意見が通らない IEP は意味がないと思うので、こんなにはっきり言ってもらえて IEP の必要性を感じました。



ニューヨーク最終日に訪れた私立の IDEAL 学校は私の理想の学校でした。その日は 4 月 22 日、アースデイ（地球の日）でした。天気も良く、全校生徒で課外授業としてアースデイをお祝いしていました。公園に向かう行列に並びながら、蝶々の

仮装をした子が「作ったの」と嬉しそうに教えてくれました。

全校生徒は小学校から高校まで約 150 名、クラスに障害のある子が数名。特別支援学級のようなクラスはなく、どの子も同じ教室で学んでいました。少人数制で 1 クラスにつき先生が 2 名以上いました。障害のある子や母国語が英語ではない



子どもたちのことをラーニングディファレンス（学びの違い）と呼んでいました。

「District 75 の児童が何名いるか」という質問に対して、「把握していない」という答えが返ってきたのが嬉しく思いました。障害の有無や程度で子どもを見るのではなく、一人の個性として認識されているのだと感じました。また、障害の有無に関わらず、クラスにいられないと思ったら、いつでも自由に同じ階の心理学の先生がいる部屋で過ごすことも出来ます。リハビリなどが必要な子どもは、“取り出し”と言ってクラスから離れて一人だけ別のカリキュラムを受ける場合がありますが、この学校ではその時間はクラス全員それぞれが、好きな授業を選ぶ選択授業になり、本人もクラスの子も、障害児だけ特別とは思わないようなシステムでした。ここまで配慮がある学校に初めて出会いとても感動しました。この学校ではアートにも力を入れている



ます。障害の有無は作品をみただけでは分からないため、平等な評価が得られるそうです。障害児がいると学力が下がるといわれることがありますが、学力テストの学校成績は上位にあるそうです。障害児がいることが学力低下の理由にはならないとてもいい例だと思いました。学校に通っている子ども達は、外国籍の子、両親が同性の子、貧困層の家庭の子など様々な背景を持つ子がおり、障害児だけが特別という印象はありませんでした。

アメリカはインクルーシブ教育に力を入れていて、どこの都市でも「障害がある子も地域の学校に」といわれていましたが、見学したどの学校でも特別支援学級があり、障害児が分けられて授業を受ける姿を見ました。しかし、この IDEAL 学校ではどの子も特別で、大事にされていて、分けないということを徹底していました。私もこの学校に通いたいと思いました。ただ、この学校を卒業

して社会に出たときに、学校内では味わうことのなかった差別や偏見などの価値観の違いに出会うだろうと思います。その時に彼らがどのように感じるのだろう。社会に対して怒りを覚え改革していく期待と、差別や偏見に押しつぶされてしまわないかという不安が混じった複雑な気持ちになりました。

学校見学を終えて

いくつかの学校を見学しましたが、連邦法でインクルーシブ教育を謳っているにもかかわらず、特別支援学校があったり、日本と変わらない特別支援学級の取り組みがほとんどでした。特にニューヨークでは、district 75 という名前をつけ障害児の差別を誘発しています。ADA 法や IDEA 法（障害のある個人教育法）ができて少しずつ障害者の社会参加が出来るようになってきたアメリカでも、解釈の仕方では本来とは違う活用のされ方をするのは残念に思いました。しかし IDEAL 学校のような私立学校を見ることができ、本人や親の意見を汲んだ IEP が活躍している良い例を知ることができました。サンフランシスコの取り組みも現実が伴っているかは分かりませんがインクルーシブ教育に向かっていました。良い取り組みと悪い取り組みの両方を知り充実した研修となりました。

この研修では、教育以外に障害者の生活や障害者運動についても学ぶ機会がありました。

知的障害者の自立

ニューヨークで、YAI（ニューヨーク知的障害者団体）という団体を訪ね、知的障害者の日中活動の場をどう作っていくかという話を聞きました。この団体は、ニューヨーク最大の規模で、障害者スタッフを含めて約 4500 人のスタッフがいて、デイサービスやグループホーム、雇用サポートをしています。運営資金の 80% をニューヨーク州と市から得ているほか、様々な団体から寄付もいただいているそうです。

アメリカには日本のようなヘルパー制度がありません。学校を出ると、日中は家で過ごすか、デイサービスや障害者団体で活動しながら支援を受けるくらいしか選択肢がなく、社会に出たときに困る障害者が多くいるそうです。YAI では知的障害者の自立支援プログラムを行っています。そして、ヘルパーを使って本人に寄り添いながら日中活動をより充実させるための仕組み作りに取り組んでいます。さらに一般企業に就労している方もおり、施設や親元ではなく障害者が自立して生活している様子が見えました。

IEP が武器になる

障害者の親の会との懇談会があり、たくさんの親御さんから意見を聞くことが出来ました。子どもを思うあまり子離れが出来ずに悩む方や、どうすればいいかわからず自分を責める方がおり、子どもに対する思いは日本と変わらないなと感じました。中には自閉症の息子さんと参加している方もいました。息子さんはこの団体を通して上手く地域の学校に通うことができ、今は大学に進学しながら自立を目指し YAI に相談をしているところだそうです。話をしているうちに、当時の葛藤を思い出した母親が泣きだしてしまい、息子さんが気遣いティッシュを渡していました。その母親が「今は息子が誇りで彼がロールモデルになる」と言ったのが印象的でした。この会では親へのサポートとして障害児の権利や IEP の活用方法を伝えるなどの啓発活動も行っていました。そこには障害当事者の弁護士の方が関わっていました。IEP の支援内容が納得できない時は裁判になります。その時に障害当事者の弁護士の方がいることがとても心強いと思いました。親御さんの「IEP が武器になる」という言葉に IEP の必要性を感じました。IEP があることによってその子に必要な支援を得られるということがとても上手くいっている例だなと感じました。



障害者が住みにくい街

CID はニューヨークで初めてできた自立生活センターで、代表のスーザンさんは脳障害の方でした。障害者の様々な権利について運動している団体で、主に健康・環境・個人の安全を障害者に伝えることで障害者のエンパワメントをし、ロビーイング活動によって政府や企業に障害者の権利を訴えていく活動をしていました。

今まで見学した学校は、私にとってはどこもバリアフリーでしたが、CID がニューヨークの学校を調査したところ、「ほとんどがアクセスできない」と言っていました。更に学校では児童が希望するサービスを提供しなければいけないのですが、学校が「そんなサービスはない」と拒否をするそうです。日本でもよく聞く答えだなあと感じました。ニューヨークの教育省で、「特別支援学校が3校あり、必要な人がいる限りなくすことはない」とはっきり言われました。「必要な人がいる」のではなく、すべての学校が誰でも通える学校ではないので、「行かざるを得ない人」をつくり出しているのだと思います。結局、ニューヨークはインクルーシブ教育に力を入れていないのでは？とすら思いました。

また、障害者の介助制度についての話も少し伺いました。ニューヨークでは、認められれば24時間の介助保障もありますが、地方にいくと4時間程度になってしまう現状があるそうです。

交通に関しても、ニューヨークのアクセスが大変だったと話すと、スーザンさんは「ニューヨークのバリアフリー運動、特に地下鉄はバリアフリー化が難航している」と言っていました。

想像していたニューヨークは、東京のように華やかな街で、どこへでも行けて、住みやすそうな進んだ街でした。しかし実際は、障害者の声がきちんと行政に届いておらず、ADA法もうまく活用されず、障害者が住みにくい街だなと感じました。

CIL 発祥の地

今回楽しみにしていたサンフランシスコの研修先にCIL バークレイとエドロバーツキャンパス、

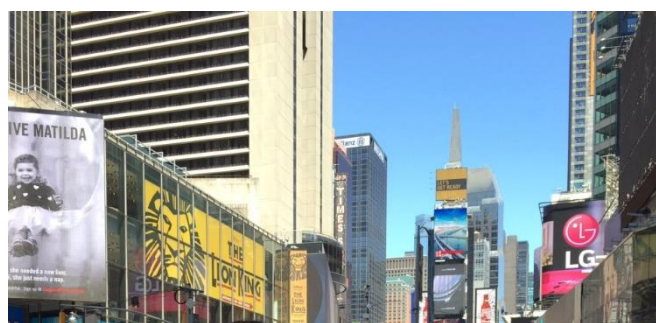
バークレイ大学がありました。ここは自立生活プログラムでも、障害者運動の歴史を話すときに必ず出てくるところです。話や本でしか聞いたことがありませんでしたが、実際にCILに行ったり大学見学をしたり大興奮でした。CILに行ったら驚いたのは事務所のような雰囲気、想像していたとは少し違いました。代表のスチュワートさんは、パラリンピック出身の体育会系な方でした。今は企業を巻き込んで障害者雇用に力を入れています。CILではあまり話す時間がとれず1時間程度でしたが、最終日に私と同じ障害の方のお宅に行くことが出来ました！

自立生活と権利

アラナさんという方のお宅を訪問させていただきました。脊髄性筋萎縮症で呼吸器を常に使用されていましたが、お宅はとても可愛らしく、お庭もありガーデニングをされていて、可愛いネコ2匹とパートナーと同居していました。クッキーを焼いてくれたり、プレゼントも用意してくれていました。一軒家のお家でしたが、毎年少しずつ改修を繰り返しているそうです。サンフランシスコはCIL バークレイが委託を受けて、障害者の住宅改修の費用を分配していて、待機リストにたくさんの障害者がいるそうです。そのため一気に改修することが難しく、自費で改修している所もありました。家を借りる時には大家さんに「この家で死んでもらっては困る」と拒否され、ADA法を武器に闘ったそうです。日本もよく障害者が家を借りる時に同じことを言われ断られることがあります。どこも同じ苦労をしているのだなあと感じました。アラナさんの場合、制度についてたくさん勉強して闘い、24時間のヘルパーが認められていました。時間数の交渉をするときに「施設にいるコストと同じだけのコストがかかるのであれば、自立生活をして地域に還元していくほうが得である」という交渉の仕方をしたそうです。この考え方はどこの障害者団体でも聞きました。ただ、損得だけで交渉することは、重度の障害があったり交渉

能力が彼女のようにない障害者は難しいのでは？と感じました。やはり権利として確立していかなければ誰もが住みやすい社会にはならないと思いました。アラナさんの場合はパートナーに頼れるためこのような生活ができますが、大抵の障害者は貧困に苦しんでいる現状だと話してくれました。

観光から見た ADA



ワシントンから車で移動すること4時間、ニューヨークの中心街マンハッタンに到着しました。人も車も多く沢山の観光地がある華やかな街でした。タイムズスクエアやエンパイアステイトビルなど、テレビでよく見る映像の場所にいると思うと大興奮で、同じような写真を何枚も撮ってしまいました。

サンフランシスコも中心地にホテルがあり、周りにはユニオンスクエアやマーケットストリート、ケーブルカーなどがありました。ケーブルカーは車いす対応になっておらず、残念ながら乗れませんでした。おそらく、古い車両で歴史的なもので、ADA 法対象外なのだろうということでした。サンフランシスコは以前にも訪れたことがあり、とても懐かしい気持ちになりました。ゴールデンゲートブリッジやフルハウスのモデルになった家のあるアラモアナストリート、海が近く魚介類が有名なフィッシャーマンズワーフなど多くの観光地をめぐるしました。

街を歩いて、気づいたことがたくさんありました。歩道も車道もきれいには舗装されておらず、あまりの揺れで、首が折れるかと思いました。しかも、歩道と車道の間の傾斜には段差が



あったり、点字ブロックが必要なところがないこともありました。また、地下鉄の駅にはエレベーターのないところがあり、エレベーターがあっても壊れていて遠回りしなくてはいけないなど迷いながら街を歩きました。とてもアクセスがいいとは言えませんでした。ただ、バスはどのバスもリフト付きで、とても乗りやすく不便は感じませんでした。日本では優先席がありますが、健常者が座っていて優先席を必要としている人が座れないことがあります。しかし、アメリカでは公共交通機関の車いすシートには「連邦法で車いすシートと定められている」というステッカーが貼ってあるため、必ず座れるようになっていくことに気がつきました。この書き方では譲ることを強制されているような感じがしま



すが、私が乗る際には乗客が当たり前のように席を空けてくれました。日本は人の善意で変えていくとする一方、アメリカは強制することで変えていく手段をとっています。障害者がこの席を必要としているということを知ってもらうための有効な手段の一つだと思いました。

ホテルには、ADAルームと呼ばれるバリアフリールームがありましたが、ベッドが1つしかなく、介助者と2人で泊まるのが想定されていないようです。介助者を必要とする重度な障害者の社会参加がまだまだ進んでいないように思いました。

サンフランシスコでは、イチローのいるマーリンズ VS サンフランシスコジャイアンツの試合を

観に行くこともできました。ワクワクしながら野球場に到着し、車いすシートのある場所まで行きました。係りの人に車いすシートまで案内してもらうようお願いすると、「もうシーズンホルダーの人の席で埋まっている」



と言われました。シーズンホルダーというのは事前に買える優待券のようなもので、誰でも買えます。それが車

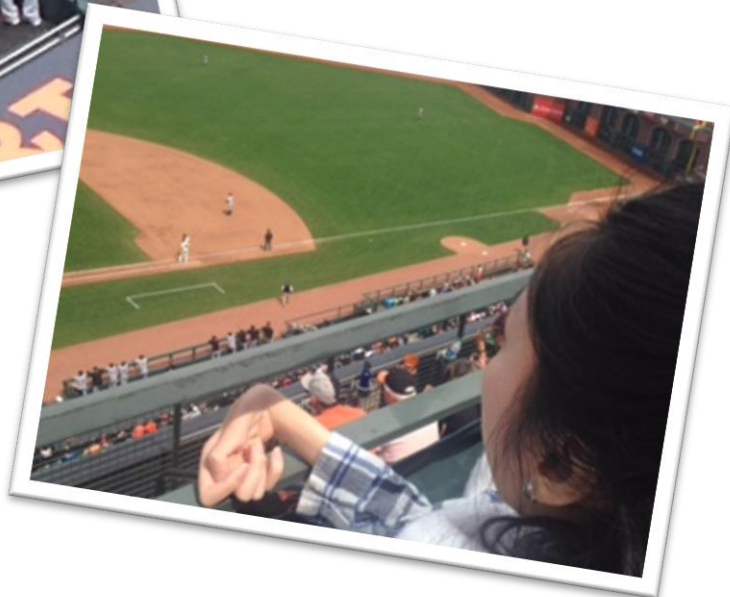
いす席を全て埋めている状態でした。私たちはこの席しか座れないのに、シーズンホルダーの人で埋められているのはおかしいと思いました。せっかく ADA 法で車いすシートがたくさん用意されているはずなのに、その席に座れなくて悔しかったです。活用方法は球場に任せているため、こういうことが起きるのだと通訳を介して知ることが出来ました。ADA 法の活用がうまくされていない例だと思いました。最終的にはシーズンホルダーの人が来なかった席に入れてもらうことが出来、見やすい位置でイチローを見ることが出来ました。

最後に

この研修を通して、アメリカ文化や ADA 法について聞いたりするだけではなく、実際の現場で体験することが出来ました。強く感じたのは障害当事者がいかに社会参加していくかということです。どこに行っても障害当事者がおり、障害者の権利を広めていく活動をしていることで周りが変わっていく姿を見ることが出来ました。障害者を差別しない意識は日本より高いと感じました。これは ADA 法ができてから 26 年で変わってきたことなのだと思います。

一方でアメリカの政策決定の仕組みを知ること、各州の考えに左右されている学校の現状を知ることが出来ました。まだアメリカはインクルーシブ教育とは言えません。私は、学校は学ぶ場だと思っています。それは勉強だけをするのではなく、勉強という共通の目的を通して、沢山の人のコミュニケーションや色々な人がいるということ学ぶ場です。

差別や偏見は知らないことから始まります。インクルーシブ教育は人を知りお互いを認め合い、差別のない社会を実現するための大事な一歩だと思います。日本が目指すインクルーシブ教育はアメリカのまねではなく、特別支援教育ありきのものでもなく、障害がある子もない子も誰もが分けられることなく尊重され、大切にされるものであってほしいと思いました。





弾丸ホタルツアー!! 思い立ったら即行動だー!?

皆さんこんにちは。何度か情報誌に登場させていただいているわだちコンピュータハウスの木造江里子です。障害は脳性麻痺で普段は簡易電動に乗って色々な所へ出かけています。さて、今回わたしは岡崎市にあるホタル学校へ行ってきました。

その時の様子をちょこっと紹介させていただきます。

癒しを求めて…♡♡

梅雨に入ったばかりの6月10日のお昼休み。どこか癒されに遊びに行きたい～とお昼ご飯を食べながら、みんなで雑談していました。

「癒されに行くならホタルだよねー」という話になり、ホタルを生で見たことのなかったわたしは、どこでホタルが見れるのかまったく知りませんでした。なばなの里や豊橋市、相生山緑地で見れるということだったのですが、なばなの里は人工的に放したホタルだということで、せっかくなら自生しているホタルがいいし、相生山緑地は時期がずれていて、もうあまり見れないだろうということでした。

でも見たいんだ!!

話しているうちにすっかりホタルを見る気まんまんなったわたしは、見たいなー、えー、見たいなーでも見たい!と「見たい」を連呼していました(笑)



ホタルを見るなら!

ホタルを見に行くなら、こんな日に行くといいよ。

- ・湿度が多く蒸し暑くて風の無い日
- ・曇ってて月明かりが無い日
- ・午後8～9時頃がベスト!
- ・5月下旬から見え始めるけれど、6月中旬がたくさん見れるよ～

今しかないよ!!

話を聞いていたCさん。ホタルを見る

なら、今週の方がいい、来週になると見頃は過ぎてるかも…と教えてくれました。行くなら今日しかないよ!!!行きたいなら連れてってあげるよ!!!と言ってきて、しかもホタルがたくさん見れるところを調べてくれるという、ものすごく優しくて心強いCさんのおかげで急遽、仕事終わりにホタルを見に行くことが決まりました。

待ってろよ～ホタル～!

Cさんが調べてくれたのは、「岡崎市ホタル学校」というところでした。

ホタルツアーに賛同したのは4人。わたし達はさっそく、車でホタル学校に向かいました。

Cさんは事前にネットで車ルートを、調べておいてくれたのですが、しばらく高速を走っていると、カーナビが違うルートに連れていこうとする!しかもネットで調べたルートは、カーナビだと道がない(笑)なかなか「岡崎東IC」が見えてこない…。だんだん不安になってきてドキドキのわたし達でしたが、岡崎東ICも見えて無事、岡崎市ホタル学校に着きました。



岡崎市のホタルはね…?

岡崎市の美合地区・河合地区・鳥川地区では、住民と地区の学校が協働で、河川清掃や森林整備などの環境保護活動を行っているそうです。

美合町生田地区は、古くから「生田(しょうだ)ボタル」と呼ばれるゲンジボタルの産地で、昭和10年には「岡崎ゲンジボタル発生地」として国の天然記念物に指定されたそうです。昭和47年には河合地区が追加指定されたそうです。



駐車場が満車・・・

せっかくホタル学校に辿り着いたのに、なんと駐車場が満車！！

さすが土曜日。どこも駐車場がいっぱいで、学校の駐車場も、道路沿いも、あらゆるところが車でいっぱいでした。とりあえず4人だけ車から降りて、Cさんだけ駐車場を探しに行ってくれることに。わたし達は案内所でCさんを待つことにしました。そこには模擬店も何軒か出ており、ポップコーンとみたらし、焼き鳥などが売られていました。わたし達はその3種類を買ってCさんの帰りを待っていました。

ごめんね・・・

30～40分後、辺りはもう真っ暗になったころ、Cさんはやっと案内所まで戻ってきましたが、やはり帰りのこともあるので車に戻って、近くまで車を移動させておくから4人でホタルを見てきてと言ってくれました。

とても申し訳ない気持ちになりましたが、このまま誰一人ホタルを見ないで帰るのは、せっかく連れてきてくれたCさんにもっと申し訳ないと思い、4人でホタルを見に行きました。

ホタルがいっぱい！！！！

川の方まで降りて行くのは時間がかかると思ったわたし達は、案内所から少し下った道路沿いのガードレールからホタルを眺めることにしました。いくつかホタルを眺められるポイントがあり、わたし達が見たポイントも川が流れており藻が生えていて、たくさんのホタルを見ることができました。

Cさんも車を取りに行く道の途中で少し見られたそうでホッとしました。

無数のホタルがぼんやりと光る姿は、本当に幻想的で何時間でも見ていられると思いました。



ホタル学校って？？

岡崎市東部にある鳥川（とりかわ）町は、地域の人々のホタル保護活動によって、毎年数多くのホタルを見ることができます。

以前は、130年余の歴史のある鳥川（とっかわ）小学校が地域と協働で活動してきたそうですが、平成22年3月に閉校となり、ホタルを通して自然環境を学ぶ施設として「岡崎市ホタル学校」が整備され、平成24年4月に開校したそうです。

この施設では、ホタルや自然環境についての資料展示や講習会、体験型のイベントもあるそうです。

帰りは予想通りの激混みでしたが、5人で会話しながら楽しく帰りました。

わたしの思いつきに賛同してくれた4人のみなさん、本当にありがとうございました。

今回は駐車場が満車で、山側に停車するしかありませんでした。できるだけ早めに来て、駐車場を利用するか鑑賞ポイントに近い山側に停車しておくことをおすすめします。

また、ホタル学校に多目的トイレがあり、21時までには利用できるそうです。

来年は下調べをきちんとしてから、また行きましょうね！（笑）



ホタルからのお願い・・・

- ①駐車場は、ホタル学校やホタルインフォメーションコーナーにあります。満車の場合は、川と反対側の山側に片側停車をお願いします。
- ②ホタルは人口の光があると繁殖できなくなってしまう。車のヘッドライト、懐中電灯、カメラのフラッシュは厳禁です。
- ③川岸の土手の地中には、ホタルのさなぎがいます。土手に入って踏みつけないようにお願いします。
- ④ごみや空き缶、タバコの吸い殻は必ず各自で持ち帰ってください。
- ⑤ホタルも昆虫です。ホタルのいる場所で、蚊取り線香や虫除けスプレーは使わないでください。



- ※ ほたるインフォメーションコーナー隣りに駐車できるスペース(約 50 台)があります。
- ※ ナビ検索の際は、住所「岡崎市鳥川町小デノ沢1」、名称「鳥川(とっかわ)小学校」、電話「0564-82-3027」で検索を！
- ※ ナビでルート検索をすると、東名高速道路「音羽蒲郡IC」経由で設定されることがありますが、道がとても狭くすれ違いが困難なので、東名高速道路で来られる方は「岡崎IC」で降りて国道1号線を経由するルートをお勧めします。
- ※ 「新東名高速道路」を経由して「岡崎東IC」で下りると、15分ほどで鳥川ホテルの里に到着します。(ホテルの数が増えるにつれて来訪者も増えます。)
- ※ 公共交通機関を使用して現地へ向うのは困難です。



お問い合わせ

岡崎市木タル学校 岡崎市鳥川町字小デノ沢5番地1

TEL 0564-80-3027

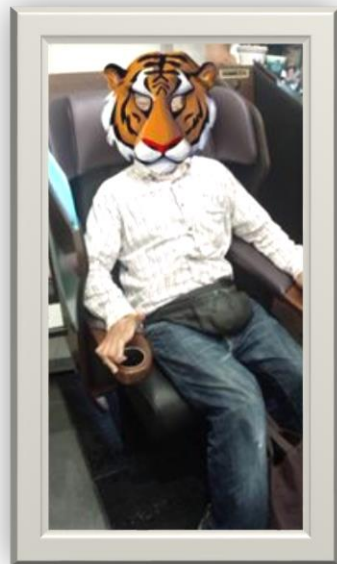
岡崎市環境部環境保全課 岡崎市十王町2丁目9番地

TEL 0564-23-6671

ミッドランドスクエアシネマ2に 行ってきました！

皆様、こんにちは。「まーくん」こと高橋誠です。僕は肢体障害と聴覚障害というダブルなハンディを抱えていて、現在、わだちコンピュータハウス（障害者就労支援事業所）でおとなしく働き、休みの日は熱狂的なプロレスファンに大化けします。お腹が出て歯並びがきれいイトトロみたいな不思議な生き物です。最近夏バテでお疲れ気味で燃えてこないです…

さて、今回は、7月15日にオープンしたばかりのミッドランドスクエアシネマ2に行ってきました。その時のことを報告します！



これも時代の流れか…

熱狂的なプロレス好きなまーくんですが、もう1つ好きなものがあります。それは映画館での映画鑑賞です。高校時代からもっぱら一人で観に行くことが多いです。名古屋に来てからは、名駅を中心に映画を観に行っています。

僕は聴覚障害があるため、邦画とアニメ映画は字幕上映（しかも数日間、1日1回のみ）でしか観ることが出来ません。見たい映画があった時、別の映画館に行くとか、朝早く出かけることが多いです。回数も少なく、行きたい時間帯にやってもらえないので、いつも不便を感じています。昔は場所がバラバラながらいくつかの映画館があり、車いすユーザーこまし君（故人）と一緒によく観に行きました。映画館の人はとても親切でして、階段ではボランティアさんとともに電動車いすごと運んでくれたり、エレベーターを案内してくれたり、緊急にスロープ（板みたいなもの）を設置してくれたり、色々な対応をしてくれました。今となってはとても懐かしく思います。そのおかげで少しずつ各映画館のバリアが少なくなりました。でも、全面的にバリアが解消したとは言いきれません。むしろまだまだだと思います。

かれこれ年月が流れ、10年前に「ミッドランドスクエアシネマ」という一つの場所に複数のスクリーンがあるシネマコンプレックスという映画館が出来ました。その2番目というミッドランド

スクエアシネマ2が今年の夏にオープンしました。

早速行きました！

7月の3連休の初日、初めてミッドランドスクエアシネマ2に行ってきました。オープン2日目です。場所はシンフォニー豊田ビルの2階と4階にあります。この日は、1階からしか入れませんでした。なぜなら、まだ地下グルメ街がオープンしていなかったからです。（9月16日オープン予定。地下については、またいつかの号の「読者の声」に載せようかと思います。）



観た映画は『インデペンデンスデイ続編』でした。目が映像に釘づけになり、面白かった！

席は敢えてプレミアムシートにしました。入場料金+1,000円です。

インターネット予約システムが新しくなって、パソコンとスマートフォンから予約が出来るようになりました。ただしガラケーでは出来なくなりました…。

カード決済だけでなく、ケータイ決済でも済ませられるようになりました。QRコードがメールで送られてくるので、映画館内にあるチケット引換機にかざすとチケットが出てきます。

しかし、車いす席は対応していませんでした。
当日に行くか、前もってミッドランドスクエアシ
ネマ2まで予約に行かないといけません。

プレミアムシートが一番後ろの方にあり、普通
の席より幅が広くて、足をピンと伸ばせるくら
いでした。ヘッドレストやアームレストがあり、
座り心地が良く、両サイドに間切り壁もあり、落
ち着いて観ることができました。

サウンド設備が凄くて、身体全体に響いてき
ました。なお、別のスクリーンにもっと凄い設備
があるらしい。現在『ゴーストバスターズ続編』
や『X-MEN完結編』、『ターザン3D版』、『ア
リス続編3D版』が上映中なので、また行きたい
と思っています。

プレミアムシートにするなら、洋画のアクション
か SF アドベンチャーに限るね。来年公開され
る『スターウォーズ』8作目を観る時はこの席に
しようと思います。

最前列の席は、リクライニングシートになっ
ていて、しかも通常料金のままです。車いす席は「ス
クリーン8」のみ前方から3分の1あたりにあり
ますが、それ以外は同じく最前列にあります。ま
た、「スクリーン 14」のみ3席ありますが、他
のスクリーンは、各2席ずつです。

リクライニングシートの座席のままだと90度
になっていて、映像が見づらいですが、180度と
フラットに倒せば、寝転びながら観れます。でも、
つまらない映画だと終わるまでずっと寝ちゃいそ
うだなあ(^0^;) 最前列にある車いす席は、スク
リーンが近すぎて首が痛くなり疲れて、見づら
いと思います。車いす席が最前列だけに配置され
ている映画館が多いですが、別の場所にもあれば
いいのかなと思います。

場所：名古屋市中村区名駅四丁目 11-27

シンフォニー豊田ビル 2階・4階

入場料金：大 人…1,800円

大学生…1,500円 ※学生証提示

高校生…1,000円 ※学生証提示

中学生以下…1,000円 ※1

障害者…1,000円 ※2

3D鑑賞料金…入場料金+400円

プレミアムシート席…入場料金+1,000円

ドルビーアトモス鑑賞料金…入場料金+200円

※1…3歳未満の子どもはひざの上に乗せて鑑
賞してください。イスに着席させる場合
には、幼児料金がかかります。

※2…障害者手帳を持っている本人+付き添
いの方 1名まで同料金

バリアフリー：館内エレベーターあり／スロープあ
り／多目的トイレあり／車いす席あり（各
スクリーン2～3席）／盲導犬・聴導犬・
介助犬は認定書を提示すれば入場可能。難
聴者向けヘッドホン（数に限りあり）

飲食売店：売店（コンセプションメニュー）あり

※ただし、館外からの飲食物の持ち込み禁止

アクセス（電車）：JR名古屋駅から徒歩5分

名鉄・近鉄・地下鉄名古屋駅すぐ

アクセス（車）：公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先：ミッドランドスクエアシネマ

TEL:052-527-8808

ミッドランドスクエアシネマ2

検索

【2階にある多目的トイレ】

ボタンとトイレトーパーが遠い！！



おむつ替えシート
& ベビーチェア

「天文は得意ですか？」



高校の二年生へ進級するときに、「日本史のうち戦後史の部分を独習しておくこと。」

また、化学のプリントを一枚暗記しておくように。春休み後の最初の登校日にテストする」と指示された。日本史の方がよっかいだった。

今気がついたのだけれど、日本史の単位と成績はすでに確定していた。(だからこそ進級できたわけだ)

春休みの後のテスト結果は、日本史の成績には影響しないものだった。

ほかの皆さんはこのことに気づいていたらしく、クラス担任の顔をつぶす結果になった。おそらく採点する先生の事情から解答欄の過半が採点の対象から除外されてしまい、たまたま僕が正解できたところばかり残った。

満点は満点だから、喜んだものの、丸も何もついていない部分があるのを見て、まてよ……丸がついていないところを空欄のままにしても満点だったのか、と複雑な気分だった。

化学のプリントの方は……左半分は周期律表のうち水素からアルミニウムあたりまで。右半分は、化合物の名前とその化学式が三〇組ほど並んでいた。

元素記号と化学式で答えるのだから、同じ暗記でも、漢字の書き取りより楽。時間内に記入できるだろう。

化学の最初の授業、教科担任との初顔合わせは、答案の返却で始まった。受け取る時、ひと言。「よくできてましたよ」懐かしい響きの言い回し。はて、どこで聞いたっけ？

渡された自分の答案を見る。三万所赤で書き直されている。添削に近い。親切な採点

「えつ。ああ。しまった。覚えてたのにな。失敗」うつかり声に出て、聞かれてしまう。

「がっかりしてる？ はん。全部当てたつもりでいましたね？ まあ書き間違えてしょう。ほかは合っていましたから、丸は省略しました」

そう言われてみれば、見て覚えるか、誰かに聞いてもらって口頭で答えるやり方だけで暗記しようとしたから、

筆記したのはテスト本番の時だけ。答案の返却の後、クラス全体に対しては『もつとがんばりましょう』が言い渡された。

一応、優しい励まし。でも要は不合格。出題範囲を二つに分けて再試験を行うとのこと。教育的配慮。

とはいえ、次回は「大変よくできました」を取らなきゃならない。つまり、一問も落とせない。これは一回目よりきついなあ。

連休が始まる前日、帰宅した途端、抗しがたい疲れと眠さで、その場で眠りこんだ。暑さと乾きで起き出す。帰省していた兄と顔を合わせる。

「よく寝てたね。あれ？ 気分は？ 吐き気とかはない？」

「ないけど、何か飲みたい。もつと寝ていたい」

「ああそれがいい。見たところ風疹だよ。相手はウィルスだから、寝てるしかない」

……連休前に罹って運がよかったのか悪かったのか。風疹は学校伝染病といってね。

学校に來ちやいけません、つていう病氣なのねえ」ホームドクターが笑う。風疹としては重篤でなく、学校ともうまくいつていることを喜んで話しぶり。

十日ぶりの登校。二時間目が化学だった。授業の後、「風疹は治りましたか？」

「はい。今日から出てきました。例の小テストの件はどうなるのでしょうか？」

「今日の昼休みに追試があるので受けてください。それで問題ない。ちよと一緒に来て」廊下について行く。

「心配しなくていい。二回のうちよい方を評価に入れるよ。ところで、天文は得意ですか？」

「星の話は好きですが、勉強するとなると苦手、ですね」

「実は一年生に理科Ⅰを私が教えることになって。天文のことも出てくる。専門外だね。初めて教える内容ばかりで自信がない。

今焦って勉強中。ああ、言い忘れるところ。病み上がりなんだから、昼ご飯をちゃんと食べてくること。ではまた後で」

「受けなさい」ではなく「受けてください」。女子生徒の方が少し多い、小さめの高校。

公立の大規模中学よりも、数段、穏やかなやりとりの中に身をおけたのは快かった。中学校では天文と気象について先生に習う機会がなかった。

先生が教えていない以上、定期試験の範囲にはならない。一種のゆとり教育といえなくはないけれど。

当時、高校入試の筆記試験が国語、数学と英語の三教科だけで、理科は内申のみが問題になる仕組みだったから「実現」できた、ゆとり、というか、省略だった。

天文の単元の試験勉強をしたとすれば、小学校まで。子どもが教わる内容は、教科書の厚さよりも先生の好みと周囲の事情次第のようだ。最後に、慌てて準備しようとして昼食を抜くな、と釘を刺されたのだが、これはクラス担任からの申し送りだろう)

七夕の短冊飾りの中から、級友が僕の短冊を読み上げた声だけを忘れずにいる。

「あふりかへきたいな」逃げ出したい気分だった。(もちろん友達に悪気はない)

細長く切った色画用紙にフエルトペンで書き込むのだけれど、僕が書いたら、はみ出してしまつて文字にならないと自分でも分かるから、何を書くかを決めることも放棄して完全に代筆してもらった。本当に差し迫った願い事は、「皆と同じように、自分で短冊を書きたい」

これを代筆してもらつて飾られたら、多分自尊心が保たなかつたろう。あのときは書けなかつた願い事は、ある程度叶つたようだ。

梅雨の盛りの七月初めや、夏の盛りの八月初めに晴天を願う七夕の意味は？ 無数の光の帯に、夜空にも大河が流れていると思ひ描きながら祝う星祭り。

洪水、干ばつや冷害がない穏やかな天候を願うお祭りのように思う。

五色でもないし、星たちの営みとは別次元で、短絡的で争いを生みがちだけれど、三年ごとの七月に手にする縦書きの投票用紙は、七夕の短冊と形と大きさは似ている。

いつか叶うかもしれない願いを託す点でも、だろうか？

福祉用具のリサイクル情報（16/8/9 現在）

欲しいもの、不要なものはありませんか？
リサイクルの輪を広げよう！

なごや福祉用具プラザで、福祉用具のリサイクル品の
コーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

譲りますよ！ ＊金額のないものは無料です。

★移動用品

- ・段差解消機
（スマートリフト S120 ハナオカ）
¥要相談 3 年使用
- ・プロンボード（立位保持装置） 不明
- ・SRC ウォーカー M（子供用座位歩行器） 不明
- ・四点杖 不明

★トイレ用品

- ・ポータブルトイレ
（家具調トイレノーマル アロン化成） 2～3 回使用
（家具調トイレ ソフト便座 パナソニック）
2～3 回使用
（プラスチック製 キャスター付 INAX） 未使用

★その他

- ・リヒカ 不明
- ・各種靴（23 cm） 不明

★洗浄消毒、点検整備済中古車いす★

- ・自走式車いす
（NC-1CB 日進医療器） ¥25,800
- ・介助式車いす
（軽 7 日進医療器） ¥29,800
（超々軽量 ミキ） ¥29,800

※なお、中古商品の販売も行なっておりますので、
ご要望等ございましたら、お問い合わせ下さい。

※福祉用具を必要とされる方が待っています。
是非、不要になった福祉用具のご登録にご協力
お願い致します。

譲って欲しい！

★ベッド、床周り品

- ・1、2、3 各モーターベッド
- ・各マット（体位分散、エアー、ロホ）
- ・サイドテーブル

★移動用品

- ・各車いす
（手動、座幅 45 cm、片手駆動、子供用
簡易電動、介助用、リクライニング）
- ・JW1 のバッテリー
- ・歩行器（馬蹄型）、歩行車 ・シルバーカー
- ・マイリフティ ・つるべ床走行式リフト
- ・段差解消機（屋外用） ・介護リフト用シート

★入浴用品

- ・入浴用車いす（安楽キャリーBタイプ）
- ・入浴用チェア ・入浴用リフト ・バスボード
- ・浴槽台 ・浴槽手すり

★その他

- ・スロープ（折りたたみ）2M、3M
- ・座位保持用クッション ・ロホクッション
- ・車いす用座位保持ベルト ・昇降座いす
- ・置き型手すり ・車用つり革 ・紙おむつ
- ・スライディングボード SS ・拡大読書器（小型）
- ・トイレ用手すり ・リハビリ器具

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、
ぜひご連絡下さい。

<福祉用具についての問い合わせ>

なごや福祉用具普及協議会代表事業者

（株）メディケア リサイクル相談事業部

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている(株)チックトラベルセンターの松本です。夏本番！暑い暑いと言ってエアコンの中ばかりでは食欲もなくなってきます。時には外に出て季節を感じてみてください。子供の頃は夏になるとお祭りや家族旅行でお出かけになられたはず。なのに大人になって「暑い嫌い」という方々は子供の頃を思い出して遊びに出かけましょう。



今回は近場の情報をお知らせいたします。夏になると自家用車や友人の車で日帰り旅行をなさる方々が多くなります。高速道路が発達した現在はサービスエリアの設備も充実して車イス用トイレの心配も少なくなりました。でもいまだに団体旅行のおばちゃま達は女性トイレが行列のとき「今だけ男〜！」と叫びながら男性用トイレに入ってくる人はいますね。

南信州の飯田市



飯田市内にあるリンゴ並木。
数種類のリンゴの木が植えられていて長く楽しめます。
リンゴの管理は地元の中学生在が心を込めて手入れします。
遊歩道なので安心して歩けます。

中央自動車道の恵那山トンネルを越えると長野県へと入っていきます。最初に見えてくる街が飯

田市の街並みです。中央道飯田インターを下りるとリンゴの木が両側に植えられています。秋に出かけるとこのリンゴの実をご覧になられた皆様は「わあ〜っ！」と声が上がります。

知る人ぞ知る、飯田市は人形劇で有名なところ。日本最大の人形劇の祭典、「いいだ人形劇フェスタ」というイベントが毎年開催され、海外からも有名な人形劇団が来日しています。「人形劇フェスタ」は毎年8月に開催されます。また飯田市川本喜八郎人形美術館では皆様も必ず一度はテレビでご覧になられた人形が展示されています。

NHKの人形三国志、子供向けの人形劇などがあり、映像室ではアニメーションの作品が上映されています。人形といえどもとても精巧に作られており、時代



劇の衣装なども忠実に再現され人形の大きさに合わせて縫製されています。材料も本物が使われています。この博物館はかなり見ごたえがあるところです。人形の表情や着ている衣服までこだわって制作されているのをご覧になれば川本喜八郎の仕事に対する気持ちが伝わってくるようです。

私がこの博物館に出かけたとき、ちょうど白い杖を持った視覚障がいの女性と付き添いの方々がいらしていました。映像室で予定されていた上映作品が急遽変更になったようで訳を尋ねると女性スタッフが「予定していた上映作品は音楽と映像

だけで構成された作品なので、目の不自由な方が楽しめないと申し訳ないのでセリフのある作品に変更しました。」ということでした。私と一緒に出かけた仲間が残念そうな顔をしていたら、私たち6人だけのために10分後に予定作品を臨時で上映してくださいました。こんなところも飯田の人たちの優しさを感じられました。

元善光寺

長野県と言えば善光寺が有名なお寺ですが、飯田市には元善光寺と呼ばれるお寺があります。こちらは本田善光公が難波の堀から一光三尊のご本尊様をお迎えしたのが元善光寺の紀元で、その後ご本尊様は現在の長野市に遷座され、出来たお寺が善光の名をとって「善光寺」と名づけられました。それから飯田のほうは木彫りで同じご尊像様が残され「元善光寺」と呼ばれるようになりました。



元善光寺。
トイレが綺麗でした。
桜のシーズンは最高です。

ここは車イス用に坂道が整備されていますが、手動車イスの人にはやや厳しい坂道です。車イス用トイレは駐車場と本堂の下にも整備されています。駐車場のすぐ近くに有名なふかし饅頭のお店がありますが、行列して買う価値はあると食いしん坊の松本がお勧めします。中

は、こしあんの饅頭です。出来たてを買うことができます。

飯田市美術博物館

飯田市川本喜八郎人形美術館から徒歩で移動すると飯田市美術博物館があります。立派な建物でガラス越しに巨大恐竜の骨格が見えます。中に入ると恐竜の資料などが揃っており映画ジュラシック

ク・パークが好きな私は楽しめました。もちろん美術品のコレクションも充実しています。日本画にあまり詳しくないのでここでは紹介いたしません。充実しているとのこと。そしてここにはプラネタリウムの設備もあります。博物館と美術館と科学館が一緒になったような建物で個人的には気に入っています。



飯田市美術博物館前にある
エドヒガンザクラの大木はびっくりするほどの大きさ。

飯田市のホテル

飯田市にはビジネスホテルはありますが、せっかく出かけたら隣の町に昼神温泉がありますのでこちらをお勧めいたします。もちろん車イス用設備の整ったホテルもあります。温泉にゆっくり浸かって日ごろの疲れを癒すのも良いですね。ビジネスホテルと違って1泊夕食、朝食がついてきますので食後の洗い物もないので普段自炊している人にはぜひ温泉ホテルをお勧めしたいところです。



昼神温泉のバリアフリーの部屋

飯田のさくらんぼ狩り

毎年お邪魔するリンゴ園の社長から車椅子ご利用の方でも〈さくらんぼ狩り〉が出来る農園があることを教えていただきました。さくらんぼはリンゴと違い、僅か2週間ほどしか収穫時期がないため予約は3月に入れないといけないそうです。

今年の秋にまた仕事でりんご狩りの添乗に出かけたときに詳しいことを教えてもらうつもりです。たわわに実った〈さくらんぼ〉は皆様からリクエストが多い果物狩りです。

来年の6月には是非〈さくらんぼ狩りツアー〉を計画できるよう今から準備しておきます。皆様楽しみにお待ちしております。



飯田の市内を無料で走る観光ミニバス。
プッチーバスは運行日が限られていますので事前に調べましょう。

観光庁長官登録旅行業第735号

(株)チックトラベルセンター

ハートTOハート事業部

松本 泰守(まつもと やすもり)

ハートTOハートを担当して20年目

〒460-0003

名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL (052) 222-7611

FAX (052) 212-2778

matsu@tictravel.co.jp

チックトラベル ハートTOハート

マカオ4日間の旅（個人旅行）

マカオのコタイ地区は新しいホテルが次々に建設されて話題の場所になりました。噴水ショーなども無料で楽しめる巨大なショッピングエリアもぶらぶらするだけで楽しめます。治安もよく安心です。

旅行日：10月1日～2月20日のお好きな日

料 金：ひとり 100,000 円～

（2名1室、専用車利用）

ポイント：滞在型でゆっくりできるところです。カジノは自由に楽しめます。現地担当者が車の乗降をお手伝いいたします。

グランドサークルとラスベガス7日間（ツアー）

西部劇に出てくる風景そのままや深い峡谷を長い年月が創り出したグランドキャニオン、圧倒される風景が続く国立公園や名所を巡ります。最後は眠らない街ラスベガスで運試しはいかがでしょう。

旅行日：10月6日（木）～12日（水）

料 金：ひとり 460,000 円（2名1室）

ポイント：全行程リフト付き大型観光バス利用。お食事や観光がセットされていて安心のプラン。シルクドソレイユのショーやマイケルジャクソン ONE のチケットも手配が可能です。

東北観光と震災語り部さんの話を聞く 4日間の旅

震災・津波の語り部さんのお話を聞き、障がいのある方々に必要な準備や避難方法を学びます。陸前高田にある「奇跡の一本松」も見学します。観光では仙台や松島、中尊寺も巡ります。

旅行日：10月14日（金）～17日（月）

料 金：ひとり 148,000 円（2名1室）

ポイント：東海道新幹線、東北新幹線を使います。現地ではリフト付き観光バスを利用いたしますので車椅子ご利用の方も安心です。

<いつでも出発可能！個人旅行やグループ旅行>

行きたいとき、行きたい場所へ。ハート TO ハートの個別プランは皆様のご希望を取り入れた個人旅行です。ご希望をお伝えいただければコース作成手配致します。

☆山陰へ行こう！☆

出雲空港へ飛行機でひとつ飛び。ゲゲゲの鬼太郎で有名な水木しげるの記念館、出雲大社、見どころはいっぱいです。バリアフリーホテルの手配もお任せ下さい。

☆秋田はうまい！☆

飛行機で秋田空港へ。現地では美味しいものがいっぱいです。秋は特に食べ物が美味しい季節。バリアフリーホテルの手配もお任せ下さい。

☆秋の摩周湖☆

紅葉が美しい摩周湖、秋は鮮やかな色が楽しめる北海道道東地区。知床には車椅子でアクセス可能な遊歩道も整備されています。バリアフリーホテルで滞在して北海道を楽しみましょう。

☆ソウルで焼肉三昧☆

ご希望の方には車椅子対応の車両を専用でご利用いただけます。オリジナルプランを利用すれば食事はその場で決定しても OK です。現地ガイドさんは親身になって案内を担当します。リピーターさんが多い韓国は毎年お出かけの方もいらっしゃいます。

■申し込み・問い合わせ■

観光庁長官登録旅行業第 735 号 日本旅行業協会正会員
(株)チックトラベルセンター ハート TO ハート
〒460-0003 名古屋市中区錦 1-20-19 名神ビル6F
TEL: 052-222-7611 FAX: 052-212-2778

【月～金 10:00-18:00 土日祝休】

<http://www.tictravel.co.jp>

〔担当〕松本：matsu@tictravel.co.jp

あいち旅サポートセンター



こんにちは、旅サポートセンターです。8月も中旬にさしかかり夏の暑さにも慣れてきた頃でしょうか。9月といってもまだまだ暑さが続くと思われまします。気を抜かず熱中症などに気をつけてお過ごしください。

7月下旬に伊賀上野公園へ行ってきました。

上野市駅から徒歩で向かいます。伊賀上野公園は駅出口の反対側で、地下通路を通りますが、階段のみなので、車いすの方は迂回していかなければなりません。迂回路は、伊賀上野城側と上野公園観光案内所側の2通路有ります。城側から行くと、石畳でできた長く急な上り坂で、その先は砂利道です。天守閣へは階段を上らないといけません、小高い山の上にあるため景色もいいですし、風もあり涼しいです。



上野城入口 階段



上野城側上り坂

上野城から芭蕉翁記念館や伊賀流忍者博物館へ行くには石階段があるため、来た道を一度戻り、上野公園観光案内所側から向かいます。観光案内所横には多目的トイレが設置されています。こちらの入口も砂利の上り坂なので、結構体力がいると思います。芭蕉翁記念館、忍者博物館は、車いすで入ってまわることが可能です。



芭蕉館側から
観光案内所側の
入口へ向かう道



観光案内所横の多目的トイレ



芭蕉翁記念館入口の
段差解消機

芭蕉翁記念館入口は階段ですが、その横に段差解消機がついています。忍者博物館は3館からなります。

その内、忍者屋敷内には入ることはできませんが、

庭に入り縁側から中の演術を見ることができます。

忍者屋敷から忍術体験館へは階段移動がありますが、車いすの方はエレベーターを使って移動することが可能です。

旅サポーターと一緒にでかけましょう！

<モデルプランの特徴>

- ◎ご希望でヘルパー資格を持った旅サポーターが同行します。
- ◎車いすでご参加いただけます。
- ◎1名様から催行！介護タクシーは、使用車種により1台に2～9名様の乗車が可能です。
- ◎介護タクシー又は公共交通機関を利用します。
- ◎バリアフリーに配慮した行程でご案内いたします。
- ◎期間中、都合の良い出発日を選んでいただけます。
- ◎お時間はご希望に合わせて調整します。
- ◎ご家族、ご夫婦など、介助の必要のない同伴者様も追加代金にてご参加いただけます。
- ◎ご自宅や最寄り駅へのお迎えも可能です。
(別途交通費が必要な場合もあります)
- ◎旅行代金は大人お一人様の金額です。

モデルコース1

◇信州 木曽赤沢森林鉄道と森林浴◇

名古屋ご自宅	— (休憩) —	ねざめホテル	—
9:00 頃発	10:00	11:30 (昼食/和食)	12:30
—	赤沢自然休養林	赤沢森林鉄道	丸山渡駅
	13:30 発	<往復>	15:30 着
—	(休憩 2 回予定)	—	名古屋ご自宅
	16:10/17:10		18:30 頃着

<利用交通機関> 介護タクシー

<出発日> 7/31～9/30 (7/5～7・9/6～8 除く)

<旅行代金> 28,600 円 (5 名様参加の場合)

7/23～8/21 の期間は+200 円

<旅行代金に含まれるもの> 行程中の交通費、昼食代、その他団体行動の費用

ご希望により旅サポーター同行可 (有料)

モデルコース2

◇納涼 長良川の鵜飼と川原町散策◇

岐阜駅	— うかいミュージアム —	川原町	—
13:00 発	(入場)	(夕食・鮎料理)	
~~~~~	うかい観覧船 乗船	~~~~~	岐阜駅
18:45 (車いす乗船可)			21:00 頃着

<利用交通機関> 路線バス

<出発日> 10/15 までの毎日 (中止日以外)

<旅行代金> 35,800 円から (1 名様参加の場合)

<旅行代金に含まれるもの> 行程中の交通費、入場料、夕食代、乗船料、旅サポーター1名同行費用

<同伴者追加代金> 9,000 円 (ご同伴1名様につき)

### あいち旅サポートセンター

TEL (052)582-2164

e-mail: tabisupport@mwt.co.jp

(受付時間: 9:00～18:00 土・日・祝日は休業)

〒450-8577 名古屋市中村区名駅南2-14-19

住友生命名古屋ビル8F

名鉄観光サービス株式会社

観光庁長官登録旅行業第55号 日本旅行業協会正会員

# 読者のこえ

## Kさん(〇市)より

4月、東京・港区六本木にオープンしたスヌーピーミュージアムに行ってきました。

スヌーピーの原画が展示しており、カフェやかわいいグッズには興奮してしまいました。スヌーピーファンにはたまらない場所ですよ。



私と友人2人とも手動車いすを利用しています。6月に日帰りで新幹線とJR在来線と地下鉄を乗り継ぎ、六本木駅を降りて徒歩七分と書いてあったので車いすをこいでミュージアムを目指していたのですが、あと数百メートルというところで、心臓破りの坂道に遭遇しました。さすがに腕の力に自信のある私でさえ、この坂を上がっていくのは無理。

しかたなく、ワンメーターもないのですが、タクシーを捕まえて入り口まで乗って行きました。ですから電車で行かれる方は六本木駅からタクシーで行くことをおすすめします。

ミュージアム内での車いす情報はHPに載っています。詳しくはスヌーピーミュージアムで検索

スヌーピーミュージアム

検索

>>> Sさん、ありがとうございます。スヌーピーだらけで凄く楽しかったようですね！これからも楽しいイベントなどがありましたら、ぜひお知らせください。情報誌でも紹介していきたいと思います。

# いろいろ情報

## ひかり鍼灸院 東洋医学体験談



ひかり鍼灸院のマッサージを受けられた方から、体験談をいただきました。ひかり鍼灸院さん(最後のページに広告掲載)は、健康保険が使える訪問マッサージ・リハビリです。お困りの方は、お気軽にお電話を！

### 施術の経過報告

施術者 N.Y 鍼灸マッサージ師

患者名 S.I (91歳) 2013年7月開始

#### 【治療開始時の状態】

左下肢の強い痛みでベッドから動けない。特に左大腿部にピリっとした鋭い痛みがあり、寝がえりも出来ないほどでした。同年車から降りた時に転倒。右股関節を骨折し、手術して退院したのですが今度は左足まで痛くなり日常生活も困難になりました。家の中は歩行器を使ってなんとか寝室から台所まで移動できる状態です。

日中足が痛むことがとても辛く、治療開始時は亡くなったご主人の仏壇に早く迎えに来てほしいと毎晩頼むほどでした。

#### 【治療を開始して】

痛みの種類は神経からくるもので、腰部にも圧痛があったので腰部が原因の神経症状だと思いました。ご本人にもそのことを伝え、患部以外にも腰部の治療を行いました。腰椎や仙腸関節の動きを良くする目的でマッサージを行いました。

3ヶ月ほどで大腿部の痛みが少なくなってきました。座位、立位訓練も順調に行うことができ、歩行器を使って廊下を歩くことができるようになりました。

6ヶ月ほどで入浴ができる気がするという声を聞きました。また座った時に腰のあたりに力が入るようになり、座る時間も長くなりました。

介助入浴を開始し、歩行器がいなくなりました。美容院にも行けるようになり、髪も染められて若々しくなりました。

8ヶ月ほどで杖を使った歩行訓練を開始しました。廊下を2往復できました。下肢の筋力をつけるため階段を1段だけ使って昇降運動を行いました。20回もできるようになりました。

1年経った頃、家の外を杖歩行することができました。外に出る自信がつき、身だしなみもきちんとされて、ますます若々しくなりました。息子様と一



緒に買い物に出かけることもできるようになりました。  
元々お話をすることが好きな方で昔のことはもちろん、最近のこと、私が話した内容をしっかり覚えていらっしゃるっていつも違ってお話をされます。ご自身では腰が曲がってきたとおっしゃっていますが、姿勢もよく、90歳には見えません。現在は時々刈谷から遊びにみえる曾孫に会うのをとても楽しみにされています。

### 体験クーポン

#### 無料券

マッサージ  
または鍼灸  
20～25分

当院を利用される方は、病名に関わらず歩行困難の方や寝たきりの方が対象です。

1回体験（マッサージまたは鍼灸 20～25分）中です。こちらの「体験クーポン無料券」を、マッサージの担当者へ渡して下さい。

緑区 ひかり鍼灸院

検索

## 第32回

### DPI 日本会議全国集会 in 東京

今回の集会は「障害当事者発！！インクルーシブな防災、復興に向けて」というテーマの元、午前の全体会ではインクルーシブな防災に向けて、私達が何をすべきかについて、午後の分科会では地域生活、交通まちづくり、権利擁護、雇用労働の4分科会を開催します。

開催日：2016年9月22日（木、祝）10:00～20:30  
会場：戸山サンライズ

東京都新宿区戸山1丁目22-1

参加費：資料代…3,000円 弁当代…1,000円  
DPI 30周年を祝う会…5,000円  
(17:30～20:30)

プログラム概要：9:30～受付開始、10:00～開会式

《第一部》10:10～11:00

基調講演「インクルーシブな防災、復興に向けて(仮)」  
○報告者 平野みどり（DPI 日本会議議長／被災地障害者センターくまもと事務局次長）

《第二部》11:00～16:30

・パネルディスカッション「インクルーシブな防災のために具体的に必要なのは何かー法律、街づくりなど」

・分科会（1）地域生活 （2）交通まちづくり  
（3）権利擁護 （4）雇用労働

17:30～20:30 DPI 30周年を祝う会

申込方法：ウェブ、メール、郵便、FAXからお申し込みいただけます。詳しくはホームページをご覧ください。

申込締切：9月9日（金）必着

プログラム、お申込みについてのお問合せ先：

特定非営利活動法人 DPI 日本会議事務局

（担当：笠柳（かさやなぎ）・岡部（おかべ））

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-8

武蔵野ビル5階

TEL:03-5282-3730 FAX:03-5282-0017

E-Mail: dpijapan@gmail.com

第32回 DPI

検索

## 第33回

### 共同連全国大会 大阪大会

今回の大会は、障害者の就労・生活・共育、そして生活困窮者支援や差別などの問題を総合的に考えることで、社会的事業所の確立に向けた運動を強化していく契機としていくことを目的として開催されます。

開催日：2016年9月24日（土）～25日（日）

会場：国際障害者交流センター ビッグ・アイ

〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1

TEL:072-290-0962

大会概要：

《第1日目》基調報告・分科会：第1～9分科会

《第2日目》

分科会報告

記念講演：「ソーシャルファーム推進議員連盟の  
結成とこれからの課題」

特別企画「大震災と障害者」

・特別報告：「熊本大震災現地からの報告」  
「熊本学園における避難所運営  
の中から見たこと」

・シンポジウム：「被災地は今～そしてこれから」

参加費：3,500円（参加・資料代・税込み）

懇親会 4,000円

連絡先：

①第33回共同連全国大会 大阪大会実行委員会

〒562-0043 大阪府箕面市桜井2-10-5

桜井市場内 ちまちま工房

TEL:072-735-7901

FAX:072-725-0244

E-mail: kyodoren33@gmail.com

②共同連全国事務局

〒462-0825 名古屋市北区大曾根4-7-28

わっぱ共生・共働センター3F

特定非営利活動法人 共同連

TEL/FAX:052-916-5308

E-mail: kyodoren@gmail.com

第33回共同連全国大会

検索

## 第22回 東海北陸車いす市民集会 in とやま

差別解消法が施行されて半年たち、どのような事例が出てきているのか。差別事例と合理的配慮等について、また、富山県条例が施行された経緯や施行後にどのような事例や課題がみられるのか。

第22回の東海北陸車いす市民集会は、「障害者の人権におけるバリアフリー交流集会INとやま」と題して、富山県で開催されます。

開催日：2016年9月24日(土)～25(日)

会場：サンシップとやま(富山県富山市安住町)

内容：

《1日目》13:30～16:00 ①開会式 ②講演会

場所：サンシップとやま 福祉ホール

テーマ：国の障害者差別解消法・富山県の県条例スタート！法律が施行されて半年を迎えた今！

講演者：尾上浩二氏(DPI日本会議・副議長/  
内閣府障害者施策アドバイザー)  
杉田尚美氏(富山県厚生部障害福祉課  
副主幹・自立支援係)

《2日目》9:00～11:50 ①シンポジウム ②閉会式

場所：サンシップとやま 研修室

テーマ：「障害を持っている私が地域で生きること」  
発言者：調整中(ALSの方、難病の方等)

○シンポジウムとは別に市内観光2コースあり。

問合せ先：自立生活支援センター富山 内

TEL:076-444-3753 FAX:076-407-5557

バリアフリー交流集会 とやま

検索

## 第32回 名古屋シティハンディマラソン



名古屋シティハンディマラソンは、名古屋の都心テレビ塔の周りを、障害のある人もない人も、みんなで走り抜けます。

また第1回より毎年、東南アジアのタイ・ベトナム・バングラディシュと韓国より障害者を招待し、ともに友情を分かち合いながら国際交流を深めています。

開催日：2016年10月2日(日) 小雨決行

会場：久屋大通公園

主催：名古屋市、障害者と市民のつどい実行委員会

参加費：無料

申込期間：2016年8月15日(月)～9月15日(水)

申込先：①AJU 自立の家のホームページから

<http://www.aju-cil.com>

②申込用紙記入の上、郵送かAJU 自立の家へ持参

問い合わせ先：(日祝日は除く)

名古屋シティハンディマラソン事務局  
愛知県重度障害者の生活をよくする会  
AJU車いすセンター内

TEL:052-851-5240 FAX:052-851-5241

E-mail: yokusuru@aju-cil.com

### ◆ボランティア募集◆

当日、マラソンのお手伝いをいただける方を大募集しています。お手伝いの内容は、次の通りです。

- ・表彰者の付き添い ・受付、案内 ・参加者の伴走
- ・競技中の警備(車道に立ち、応援しながら警備していただきます)

▼マラソン終了後に 14:00～アジア障害者支援プロジェクト街頭募金と 16:00～AJU自立の家にて海外選手との交流会が行われます。それぞれ是非ご協力ご参加をお願いします。

ボランティア受付：8:00(終了 13:30)

集合場所：テレビ塔南下

募集人員：300名

募集締め切り：2016年9月17日(土)

※雨天の場合はカッパなど雨具も持参して下さい。

▼お手伝いしていただいた方には、もれなくおにぎりオリジナルスポーツタオルをプレゼント！

お申し込み・お問い合わせ：

AJU自立の家サマリアハウス 大道寺(だいどうじ)

TEL:052-841-5554 FAX:052-841-2221

HP: <http://www.aju-cil.com>

E-mail: yokusuru@aju-cil.com

★メールでのお申し込みの方は、必ず件名に「マラソンボランティア希望」と記入ください。申込みと同時に受付完了となります。

名古屋シティハンディマラソン

検索

## 第43回 国際福祉機器展 H.C.R.2016

日本初の福祉機器の国際展示会であるH.C.R.は、いまやアジア最大規模になりました。今年は17か国1地域より530社の企業・団体が数多くの製品を展示します。

ハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した介護ロボットまで、福祉機器の今・未来を、みて、さわって、たしかめる3日間です！さらに多彩なセミナー、イベントも実施します！詳しくは、ホームページをご覧ください。

開催日：2016年10月12日(水)～14日(金)

10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト東展示ホール(有明)

東京都江東区有明 3-11-1

## アクセス：

りんかい線→国際展示場駅より徒歩約 7 分  
ゆりかもめ→国際展示場正門駅より徒歩約 3 分  
水上バス→有明客船ターミナルより徒歩約 2 分

問い合わせ先：HCR2016 事務局(財)保健福祉広報協会  
TEL：03-3580-3052



HCR2016

検索

### 第 13 回

## AJU ワインフェスタ in 多治見修道院

このワインフェスタは、小牧ワイナリーの障害のある仲間たちが葡萄を作り、ワイン造りのお手伝いをしています。一年を通しての作業やワイン造り、自立に向かっていく成果を発表する場として、多治見修道院ワインをはじめ、世界の修道院ワインを味わいながら、多彩なゲストにご協力をいただき、様々なイベントとともに開催しています。

日 時：2016 年 11 月 3 日(木・祝) ※ 雨天決行  
開場 9:30～ 時間 10:00～14:30(予定)

会 場：多治見修道院

参加費：前売券 3,000 円 当日券 3,500 円  
(未成年者 入場無料)

ワイン 1 本と記念ワイングラス付き

※未成年者と運転される方の飲酒は堅くお断り致します。

問い合わせ先：小牧ワイナリー

TEL：0568-79-3001 FAX：0568-79-3002

E-mail：komakiwinery@aju-cil.com

AJU ワインフェスタ

検索

## 映画「涙の数だけ笑おうよ ～林家かん平奮闘記～」上映情報

車いすの落語家・林家かん平の活動を追ったドキュメンタリー「涙の数だけ笑おうよ～林家かん平奮闘記～」が、9 月 3 日より東京・角川シネマ新宿ほか全国各地にて公開されます。

1990 年、41 歳のときに脳溢血で倒れ、右半身不随や言語障害のリハビリを行いながら高座に上がり続けてきたかん平さん。「アイドル 7×7 監督」の竹藤恵一郎が監督を務める本作では、同居する母の介護や自身のリハビリなどに苦労しながらも、兄弟子や芸人仲間、高校の同級生たちに支えられ、自らの体験をもとにした創作落語を高座で語るまでを映し出します。

かん平のほか、海老名香葉子、江戸家猫八、江戸家小猫らが出演し、津川雅彦がナレーションを担当します。

公開日：2016 年 9 月 3 日(土)～

公開劇場：全国各地の劇場

名古屋地域は名演小劇場(9/17(土)～)

※字幕上映の予定なし

林家かん平奮闘記

検索

## 今村彩子最新映画「StartLine」 上映情報

映画監督・今村彩子さんは、「生まれつき耳が聞こえない。聞こえないことより、聞こえる人と接する時が問題なのだ」と、彼女は言う。「コミュニケーションの壁に何度も絶望を感じてきた」と。

そして、「聞こえないから仕方ない…」そう思おうとする自分を、「言い訳して逃げている」と内心責め続けてもいた。

映画監督として、一人の人として、次のステージに進むためには、これまでの作品の底辺に流れていながらも、直視することを避けてきた「コミュニケーション」に对峙するしかないー監督業 16 年目の時、今村は心を決めた。

きっかけは、母と祖父の死が相次ぎ、今村は打ちのめされ、氣力をなくした日々が続いていた。

そんなある日、クロスバイク(スポーツ自転車)に乗った時のこと、全身で感じた風が、次第に彼女を覚醒させた。「死を思うくらいなら、夢だった日本縦断をしよう！」思い立ったら、もう止まらなかった。

「自転車で日本中を旅する」×「コミュニケーションをテーマに新しい作品を撮る」という二つの夢が重なり、一つになった。今村は愛車をひっさげて、日本横断をする事になりました。

今までドキュメンタリー映画を手掛けてきたが、今回は自分自身が被写体(主人公)となって、日本横断の旅をスクリーンに公開される事になりました。

公開日・公開劇場：

東京…新宿 K's cinema (9/3(土)～9/30(金))

名古屋…シネマスコレ (9/17(土)～未定)

大阪…第七藝術劇場(10 月予定)

※東京ではトークショーイベント数回あり

StartLine 今村彩子

検索



# 訪問マッサージ・リハビリ

自宅療養・歩行困難の方が対象です。寝たきりゼロのためにご利用下さい。

健康保険が使用できます  
(医師の同意が必要)



(株)東洋医療グループ  
**ひかり鍼灸院**

緑区鳴海町字大清水 69-1029

☎ 0120-56-0348

<http://www.hikarisinkyuin.com>

お気軽にご相談下さい。担当／牧野

# そらいろ工房

一級建築士事務所

“バリアフリー住宅”にこだわる設計事務所です。  
車いす利用者の方のより良い住まいを一緒に考えます。

受賞歴  
わが家のリフォームコンクール最優秀賞  
あたたかな住空間デザインコンペ最優秀賞  
ハウスアダプテーションコンクール佳作  
愛知まちなみ建築賞

おご  
気相  
軽談  
には  
ど無  
う料  
ぞで  
。す  
。



〒466-0012

名古屋市昭和区小桜町3-11

TEL: 052-741-2907

FAX: 052-741-2760

そらいろ工房 井上義英

車いすに乗ったまま「行きたい!」をかなえる



# 介護タクシー ところ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町2-22-8

tel/fax 052-782-3172

# 編集後記

今回は、やはりこの事件を取り上げなければならぬでしょう。

7月26日、神奈川県相模原市にある障害者入所施設で、ひとりの男によって19人もの尊い命が突然奪われ、26人が重軽傷を負うという悲惨で信じられない事件が起きました。

偏見や差別は許されることではなく、ましてや、殺人は到底赦されることはありません。しかし、危険思想＝精神疾患と決めつける報道姿勢、措置入院の強化だけが進むとすれば、障害者に対するまた別の新たな差別と偏見が生まれはしないかと、私は危惧します。「障害者は要らない存在」という考えは、精神疾患のせいではなく、むしろ健常者に潜在しているのでは。

最後に、犠牲となられた方のご冥福と、負傷された方の一日も早いご回復をお祈りいたします。

(ナベ)



### 医療相談室

長年、診療機関で障害がある仲間の医療ケアに携わってみたい、リハビリテーション医の万歳登茂子先生のご協力で開設。

《相談日》9月24日

10月15日、22日

いずれも土曜日、予約制、30分程度  
時間は要相談

《対象》障害がある人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

TEL 052-841-6677

FAX 052-841-6622

E-mail johoc@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



### やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》9月3日、17日

10月1日、15日(要予約)

いずれも土曜日、午後1時半から  
事前にご連絡下さい

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 浅井

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

E-mail sumai-sien@freeml.com

URL <http://sumai-sien.com>

《場所》名古屋市昭和区恵方町2-15

(社福)AJU 自立の家

サマリアハウス内



### 福祉情報誌オンラインショップ

AJU福祉情報誌オンラインショップを開設しました。あなたの家まで年間購読や最新各号のバックナンバーを郵送するだけでなく、インターネットからダウンロード販売も行えるようになりました。

お支払方法は次の3つです。

- ① 銀行振込(ゆうちょ銀行)
- ② 郵便振替
- ③ カード決済(Paypal)

問い合わせ先:

AJU福祉情報誌発行委員会(担当:水谷)

URL: <http://fjoho.cart.fc2.com/>

TEL: 052-841-9888

FAX: 052-841-3788

福祉情報誌オンラインショップ

検索

※年間購読でダウンロード版をご希望の方は、  
編集部までご連絡ください。

E-mail: [f-joho@aju-cil.com](mailto:f-joho@aju-cil.com)



### 情報募集中!

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、あれ?ちょっとおかしいな?と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい



■編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-3788

E-mail [f-joho@aju-cil.com](mailto:f-joho@aju-cil.com)

お待ちしております

年間購読料 1,500円

隔月発行

振込先(郵便局にて振込)

加入者名: 福祉情報誌発行委員会

口座番号: 00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL: 052-841-9888

FAX: 052-841-3788

E-mail: [f-joho@aju-cil.com](mailto:f-joho@aju-cil.com)